


令和5年1月23日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 中村 桂三 

有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

研修名	地方財政の基礎「森入」「森出」
研修期間	令和5年1月19日(木)～令和5年1月20日
研修場所	1 全国市町村国際文化研修所（大津） 2 市町村職員中央研修所（千葉） 3 地方議員研究会（ <u>博多</u> ） 4 その他（ ）
研修の成果	別紙のとおり

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。  
※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

## 派遣成果報告書[議員派遣(1/20)]

令和5年1月23日

有田市議会議員

中谷 桂三

### 研修の成果

#### 1. 研修内容

国の動きと制度の基礎的解説講座

「地方財政の基礎(歳入)(歳出)」

#### 2. 講師

足立泰美 ( あだちよしみ ) 氏

甲南大学経済学部教授

博士(医学)

博士(国際公共政策)

#### 〈 出張者の所見 〉

##### ・地方財政指標

地方財政計画とは、地方交付税法第7条の規定に基づき作成される地方団体の歳入歳出総額の見込額です。

・地方財政は、国の深刻な財政悪化(新型コロナウイルス対応出費が加算された。)が続き、大変厳しい状況となっている。

・国からの補助金として、①地方譲与税、②地方交付税、

③地方特別交付金等があります。

・地方交付税(自由に使用可能)の役割は、財源調整機能(地域格差をなくすため)と財源保障機能(最低限必要な公共サービス確保のため)が発揮されるようになっていきます。

・地方交付税の算定基礎は、見直しされています。

・国税は、①所得税、②法人税(法人・個人)、③酒税、

④消費税、⑤たばこ税です。

・経常収支比率は、地方税や地方交付税などの経常一般財源が人件費など経常経費にどれぐらい使われたかを示す値です。2020年度は、平均値として、93.8%(都道府県と市町村合計)です。我が有田市の経常収支比率は、この2~3年は100%近辺です。経常収支比率が低いほど、独自政策や臨時的な支出にお金を回せる余力が大きくなります。だから、有田市の状況は、大変厳しい財政状況と言えます。その改善対策としては、新規事業を当局主導で進める状況に、私は、市議会議員として、財政状況を鑑みながら慎重に進めるよう提言をしていきます。また、有田市活性化に向けて、今後とも、一般質問等で、行政に提言をしていきます。

今回の研修会は、地方財政の仕組みが分かりやすい内容で、財政基礎用語の再認識を含め、勉強となりました。